

新潟県立看護大学振興協力会設立趣意書

新潟県立看護大学は、平成25年（2013年）4月1日に法人化し、新潟県における看護学の教育・研究の中核的機関として、保健・医療・福祉の多様なニーズに柔軟に 대응する資質の高い人材を育成するとともに、地域とともに邁進する大学として、地域とのさまざまな連携と協力を進め、より一層地域社会に開かれ、地域に根ざした大学を目指すこととしたところです。

このような大学の姿勢に地域としても応える必要があるとの思いから、新潟県立看護大学の発展・充実を支援する協力会を発足しようといった機運が盛り上がってまいりました。

新潟県立看護大学は、平成25年5月に、上越市、妙高市、糸魚川市と地域連携協定を締結し、地域住民の健康増進を指向しながら、これまで以上に地域社会に貢献していくこととしております。

また、附属の看護研究交流センターを中心に、大学の教育・研究成果を地域社会に還元することを目的に、健康に関心のある地域住民向けの市民講座や、看護・医療・福祉分野の研究・実践についての学習機会を提供するなど、数多くの公開講座を提供し、地域社会への貢献に努めているところです。

新潟県立看護大学も地域から頼られる大学を目指して、「一層の教育・研究の質の向上」に向けた様々な方針を打ち出しておりますが、この成否には、地域からの支援が必要不可欠であり、今が大学を物心両面で応援する重要な時期だと考えております。

大学側からは、教育・研究、国際交流等を重点においた支援の要請があり、是非とも多くの方々に会員となっていただき、今後の新潟県立看護大学の発展を応援していきたいと考えておりますので、趣旨をご理解のうえ、ご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年3月25日

新潟県立看護大学振興協力会発起人代表
石 田 誠 夫